

## 平成24年度 第1回北海道地方独立行政法人評価委員会 会議結果

### 1 開催日時

平成24年4月20日（金）16:30～16:50

### 2 開催場所

道庁本庁舎7階農政部第1会議室

### 3 出席者

#### 【委員】

舟橋 健市 委員長 （公認会計士）

石橋 憲一 副委員長 （国立大学法人帯広畜産大学名誉教授）

太田 明子 委員 （太田明子ビジネス工房代表）

谷山 弘行 委員 （酪農学園大学学長）

安達 陽子 委員 （社団法人中小企業診断協会北海道支部常任理事(中小企業診断士)）

北野 邦尋 委員 （公益財団法人北海道科学技術総合振興センター  
地域イノベーション戦略推進室チーフ・コーディネータ）

籾本 智之 委員 （国立大学法人小樽商科大学大学院商学研究科  
アントレプレナーシップ専攻教授）

細川 修 委員 （一般社団法人北海道中小企業家同友会専務理事）

#### 【欠席委員】

和田 健夫 委員（国立大学法人小樽商科大学副学長）

#### 【事務局（総務部法人局大学法人室/総合政策部科学IT振興局研究法人室）】

《大学法人室》高田室長 糸氏参事 船橋主幹 前佛主査 佐々木主査 横山主任

《研究法人室》木場室長 川手参事 戸田主幹 関上主査 伊藤主査 谷主任 後藤主任

### 4 会議次第

(1) 開 会

(2) あいさつ

(3) 議 事

#### ①【報告事項】

平成24年度北海道地方独立行政法人評価委員会審議スケジュールについて

#### ②【審議事項】

北海道公立大学法人札幌医科大学の中期目標期間の終了時の検討に係る意見について

(4) 閉 会

### 5 会議開催概要

#### 開 会・あいさつ

#### 【事務局】

- ただ今から、「平成24年度第1回北海道地方独立行政法人評価委員会公立大学部会」を開催いたします。
- 議事に入る前に、委員の異動についてご報告いたします。国立病院機構北海道医療センターの院長をされておりました宇根委員につきましては、3月31日で医療センターを退職されたことに伴い、評価委員についても辞任されましたのでご報告いたします。なお、宇根委員の後任者につきましては、現在、選任手続き中でございます。

- 引き続きまして、事務局職員の異動についてご報告いたします。4月1日付け人事異動で大学法人室の坂本室長及び古屋参事が、高田室長及び糸氏参事に交代しました。また、研究法人室におきましては、関下参事が川手参事に交代しましたのでご報告いたします。
- 次に、本日の部会の流れについてご説明いたします。本日の議事についてでございますが、お手元の次第にあるとおり、報告事項として、(1)の平成24年度北海道地方独立行政法人評価委員会審議スケジュールについて、審議事項として、(2)の北海道公立大学法人札幌医科大学の中期目標期間の終了時の検討に係る意見についてのご審議をお願いいたします。
- それでは、これからの進行につきましては、舟橋委員長をお願いいたします。

#### 【委員長挨拶】

- 平成24年度第1回北海道地方独立行政法人評価委員会の開会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。本日は、皆様ご多忙の中、お集まりいただき感謝申し上げます。本年度は、札幌医大の第1期中期目標期間の終了年度にあたることから、毎年行っている年度実績に対する評価と併せて、平成25年度からの次期中期目標や、目標に基づき法人が策定する次期中期計画の審議などがありますことから、例年と比べて忙しくなると思われまますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 議事① 平成24年度北海道地方独立行政法人評価委員会審議スケジュールについて

#### 【部会長】

- それでは式次第に沿って、審議等を進めて参ります。まず最初に報告事項であります(1)の平成24年度北海道地方独立行政法人評価委員会審議スケジュールについて事務局から説明願います。

#### 【事務局】

- 資料2をご覧ください。平成24年度評価委員会審議スケジュールについてですが、各部会と評価委員会について、4月以降のスケジュールについて説明いたします。
- 6月から8月までは、平成23年度評価、財務諸表・利益処分に係る意見等を議題として、6月に各委員の皆様個別に評価の進め方を説明させていただいた後、7月は、第2回目の部会を開催し、各法人へのヒアリング、自己点検・評価の確認のほか、公立大学部会では札幌医科大学における第2期の中期目標素案を報告いたします。
- 8月は、第3回目の部会を開催し、平成23年度評価及び財務諸表・利益処分案を審議・決定し、下旬の第2回目の評価委員会でその結果を報告することとしております。また、昨年は開催実績がありませんでしたが、評価委員会当日に部会の予備日程を設定しております。
- なお、今年度は平成25年度から始まる札幌医科大学の第2期中期目標及び中期計画に係る審議・意見聴取がございます。第2期中期目標につきましては、11月下旬開催予定の道議会に案を提出・議決を得て、札幌医科大学に指示する必要があることから、10月下旬に公立大学部会及び評価委員会を、中期計画につきましては、翌年2月上旬に公立大学部会を開催する予定となっております。簡単ではありますが、以上で説明を終わります。

#### 【委員長】

- 今年度のスケジュールについて説明がございましたが、ただ今の「平成24年度評価委員会審議スケジュール」について、何かご意見等はございませんか。

《 意 見 な し 》

#### 【委員長】

- ご意見等がないようなので、この報告事項につきましては終了したいと思います。

## 議事② 札幌医科大学の中期目標期間の終了時の検討に係る意見について

### 【委員長】

- 続きまして審議事項であります（２）の北海道公立大学法人札幌医科大学の中期目標期間の終了時の検討に係る意見について事務局から説明願います。

### 【事務局】

- 資料3をご覧ください。札幌医科大学の組織及び業務全般の見直しについて（案）についてですが、地方独立行政法人法第31条に基づき、第1期の評価結果、運営状況等を参照し、設立団体である道が、業務継続の必要性、次期中期目標等策定に係る見直しの視点等を明らかにするもので、評価委員会のご意見をお聞きし、札幌医科大学に通知するものです。
- 資料上段は、第1期の運営状況の主要な把握事項として、教育研究・社会貢献、組織・職員数及び財務状況について、これまでの評価結果等を踏まえ整理し、下段において「見直しの視点等」を第2期目の中期目標・計画、財政支援等の検討にあたっての留意点として整理したものです。
- 上段の第1期運営状況についてですが、教育研究・社会貢献等については、医学部定員の増員、地域医療従事を条件とする特別推薦の導入をはじめ、「地域医療支援センター」を設置し、医師確保困難地域等へ教員等の派遣に取組み、目標指標である公的医療機関への派遣割合の平成22年度実績は、59.4%とほぼ目標達成の水準となっています。
- 組織・職員数等については、医療人育成センター、フロンティア医学研究所設置や職員の専門性を高めるためプロパー職員の採用を推進しているところではありますが、一方で教育職の欠員や事務局職員、看護職員等の増員されているところです。
- 財務状況については、運営費交付金依存率、診療収入の確保など目標数値を上回る実績となっております。
- 評価といたしましては、中期目標、中期計画の達成に向け、概ね順調に進んでいるところであり、次期中期計画の策定にあたっては、数値目標や到達目標など具体的な指標をできるだけ盛り込むことなどが指摘されているところです。第1期運営状況の主要な数値指標等については、別紙に参考資料として添付したので、ご参考にしていただければと思います。
- 下段の業務継続の必要性についてですが、運営状況から、中期目標・計画の達成に向けて、概ね順調に進んでいるので、公立大学法人として業務を継続することとし、道の行財政改革の取組推進を念頭に置きながら、以下の「組織のあり方」及び「業務全般」について留意し、第2期中期目標・中期計画の策定にあたることとしています。
- 次に、一つ目の留意点「組織のあり方」についてであります。職員数は、第1期目の教員欠員実態を踏まえ、教員の必要数を検証し、確保の見通しを得る必要があること、また業務の質の向上、簡素・効率的な組織体制の確立の観点から、事務局及び看護体制のあり方について検討する必要があること、そして今年の3月にとりまとめた札幌医科大学施設整備構想に関連して、医学部入学定員数の検討や施設整備後の新体制を第2期目中に着実に整える必要があることとしております。
- 最後に、二つ目の留意点「業務全般」についてであります。教育研究・社会貢献は、地域医療など道施策の更なる充実・強化が求められる中、札幌医科大学の積極的な役割が期待されているところであり、社会貢献に関連する業務について、より一層の内容の充実が求められること、附属病院は、自立した病院経営を目指すため、経営方針等を作成するなど執行体制のスリム化や経費全般の効率的執行などについて、計画的に推進し、更なる運営の改善を進める必要があること、業務運営改善・効率化、財務内容改善につきましては、人件費の執行に関し、職員数、年齢構成などに十分留意し、職員数の適正管理を通じて人件費の抑制を図る必要があること、としております。
- 道としては、以上の点を見直しの視点等とすることとしたいと考えております。以上で説明を終わります。

**【委員長】**

- ただ今、事務局から説明のありました内容について、何かご質問・ご意見はございますか。  
なお、この案件については先に開催された公立大学法人部会で審議済みであることを申し添えます。

**【副委員長】**

- 資料の第1期運営状況の組織・職員数等について、教育職の欠員が多数生じているとの内容がありますが、どのような事情なのでしょう。

**【事務局】**

- 募集については公募で実施しているところですが、札幌医大のレベルに適した人材の確保が難しく、欠員が解消されていない状況となっています。

**【副委員長】**

- 国家公務員の給与削減が決まったところですが、この事について何らかの影響があるのでしょうか。

**【事務局】**

- 国家公務員の給与削減でございますが、地方公務員についても自主的に対応するよう附帯意見が付されております。各地方自治体における取り組みについては、これからの話になると思いますが、既に独自の給与削減措置を実施している道において、今後、どのような取扱いとなるかについては、他の地方自治体の動向を踏まえながらの対応になるものと思います。

**【委員長】**

- その他にご意見等はありませんか。

《 意 見 な し 》

**【委員長】**

- ご意見等はないようなので、この審議事項につきましては、評価委員会として意見なしとさせていただきます。

<b>閉 会</b>
------------

**【委員長】**

- 以上をもちまして、本日の議事は全て終了しましたので、評価委員会を終了いたします。